

中部船用工業会 第54回定期総会 概要

日 時：令和6年6月2日（月） 15:00～16:30

場 所：名古屋港湾会館 3階 第4会議室

出席者：来賓 6名 受賞者 8名 会員 20名 事務局等 7名 合計 41名

1. 開会及び総会成立宣言 （事務局：渡辺）

本日は、お忙しい中、また、遠路をお越しいただき有難うございます。

早速でございますが、定刻となりましたので、只今より中部船用工業会 令和7年度第54回定期総会を開催いたします。

ここで、本日の出席者を報告いたします。

会員総数 52名中、出席会員 20名、委任状提出 22名、合わせて42名の出席があり、会則第23条に定めてあります、会員総数の過半数（27名）の出席を充足しておりますので、本総会が成立していることをご報告いたします。

以後は、お手元の次第に沿って進めさせていただきます。



小松会長 挨拶



ご来賓の皆様

2. 来賓紹介 （事務局：渡辺）

本日、大変お忙しい中ご臨席を賜っております、ご来賓をご紹介します。

中部運輸局次長 大森 隆弘 様

同じく 海事振興部長 宮田 学 様

海事振興部 船舶産業課長 川畑 昌平 様

一般社団法人日本船用工業会 常務理事 仲田 光男 様

一般社団法人日本船用機関整備協会 専務理事 田中 独歩 様

最後になりますが、永年ご支援を頂いております

一般財団法人日本モーターボート競走会 理事 大北 健吾 様

3. 会長挨拶 （会長 （株）丸上製作所 会長 小松義博）

中部船用工業会 第54回定期総会開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、会員の皆様にはお忙しい中をお集まりいただき、誠に有難うございます。

また、中部運輸局 大森次長 様はじめ、多くの皆様には公務ご多忙の中、ご臨席いただき誠にありがとうございます。

我が国では、食料品をはじめとする諸物価の高騰、少子高齢化による人材不足のため各企業間での人材確保競争の激化、さらに、米国の関税政策による国内自動車産業等への影響など、国内景気の先行きは不透明となっております。

我々業界は、今後見込まれていた外航船の大量リプレイス需要も、トランプ関税の影響により世界経済の停滞が懸念され、予断を許さない状況となっております。

一方、2050年カーボンニュートラルに向けた船舶燃料の大転換が進み、新燃料への対応は待ったなしの状況となっております。更に、若手技術者の確保に向けた方策や外国人人材の活用など、課せられた課題は多々あります。

このような中、当工業会としましては会員相互の親睦を図りながら諸課題に対応するため、微力ではございますが関係官庁・関係団体の皆様のご指導・ご支援を賜りながら連携して進めて参りますので、今後とも、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

本日、永年勤続表彰を受賞されます8名の皆様、誠におめでとうございます。

皆様には、業界発展のためそれぞれの職場にて益々ご活躍されますことを祈念申し上げます。

最後に、会員皆様方の益々のご繁栄を祈念して、挨拶に代えさせていただきます。

4、議長選出（事務局：渡辺）

議事に入りますが、総会の議長は会長があたることとなっておりますので、小松会長に議長をお願いいたします。

（小松会長 ⇒ 議長席につく）

5、議事録署名人指名（議長：小松会長）

ここで、本日の議事を確認するため、会則第25条に基づき議事録署名人を指名させていただきます。

（株）師崎ヤンマー中村社長と三河プロペラ（株）近藤社長にお願いしますが、ご両名如何でしょうか。

（中村・近藤の両名 受諾の声有り）

6、議 事（議長：小松会長）

それでは、議事に入ります。議事の進行にご協力いただきますようお願いいたします。

●第1号議案 令和6年度 事業報告及び収支決算報告 承認の件

事務局から 令和6年度事業報告及び令和6年度収支決算報告の説明があった

●会計監査報告

幹事（株）丸山鉄工所 丸山茂久 社長 急遽欠席のため、預かった監査報告書面により事務局から報告があった。「去る、令和7年4月8日、関係書類・証拠書類等を監査したところ、いずれも適正に処理されていたことを報告します」

事務局からの説明及び会計監査報告を受けた後、議長から第1号議案について賛否を諮ったところ

（異議無く、第1号議案は承認された）

●第2号議案 令和7年度事業計画（案）及び令和7年度収支予算（案） 承認の件

事務局から 令和7年度事業計画（案）及び令和7年度収支予算（案）の説明があった

10月23日（木）開催予定の第165回理事会及び施設見学（阪神内燃機工業）は施設側の都合により、11月13日（木）に変更となった。

事務局からの説明を受けた後、議長から第2号議案について賛否を諮ったところ

（異議無く、第2号議案は承認された）

●第3号議案 役員の一部改選（案） 承認の件

事務局から 役員の一部改選（案）の説明があった

現在の役員は、令和6年6月開催の第53回定期総会において改選され、その任期は令和8年総会までの2年間となっている。常任理事 東海造船運輸（株）社長と理事 ダイハツディーゼル（株）名古屋支店長（R7.5.2ダイツインフィアース（株）社名変更）が交替されたので後任の方に役員就任を願い、令和7年度役員名簿（案）のとおり新たな役員体制を提案する。

事務局からの説明を受けた後、議長から第3号議案について賛否を諮ったところ
(異議無く、第3号議案は承認された)

●第4号議案 その他

事務局から その他について以下の報告があった

- 令和6年度 中部舶用工業会会員の動き (令和6年4月～令和7年3月)
- 令和7年度 中部舶用工業会会長表彰受賞者名簿 (永年勤続8名)
- 中部運輸局 船舶関係業務担当者名簿 (7年4月現在)

議長から、只今の事務局の報告を含め全体を通して、何か質問・意見は無いか諮ったところ
(意義・質問無く、全ての議事が終了した)

(議長：小松会長)

全ての議事を終了しましたので、これで議長を降ろさせていただきます。
ご協力ありがとうございました。(議長 ⇒ 議長職を解く)



会員の皆様

7, 表彰式

永年に亘り、企業・業界の発展に貢献された方々のご苦勞に報いるため、会長表彰受賞者の皆様に
小松会長から表彰状と記念品が授与されました。



(株)丸上製作所
花城 様 北川 様 小松会長 伊藤 様



(株)赤阪鐵工所
大畑 様 溝田 様 杉本相談役 吉村 様



大洋電機（株）岐阜工場
笹村 様 磯崎常務 大島 様



受賞者謝辞
(株)丸上製作所 伊藤 孝明 様

8、来賓祝辞

日頃からご指導を賜り、本日はお忙しい中をご臨席いただいたご来賓からご祝辞を頂いた



中部運輸局 大森次長 様



日本船用工業会 仲田常務理事 様

9、受賞者謝辞

本日、会長表彰を受賞された8名を代表して、株式会社丸上製作所 伊藤孝明 様から謝辞がありました

10、閉 会（事務局：渡辺）

これで、本日の総会は全て終了いたしました。

ご多忙の中、皆様にはご出席を賜り誠に有難うございました。

また、ご来賓にはご丁寧なるご祝辞を賜り有難うございました。

会長表彰を受賞されました皆様、誠におめでとうございます。皆様には、永年に亘り業界を支えていただいておりますことに感謝申し上げます。

これをもちまして、中部船用工業会 第54回定期総会を閉会とさせていただきます。

合同情報交換会（懇親会） 名古屋港湾会館 3階 第3会議室 16:30～18:30
出席者：来賓10名＋受賞者8名＋会員等23名 合計41名

総会終了後、中部船用工業会と日本船用機関整備協会中部支部による、合同の情報交換会（懇親会）が開催され、日頃ご指導を頂いている中部運輸局等との情報交換が行われ親睦が深められた
また、本日、会長表彰を受賞された8名の方の祝賀会を兼ねさせていただいた

来賓紹介：新たにご出席いただいたご来賓を紹介

中部運輸局 西川 海上安全環境部長 様 山口 首席海事技術専門官 様
萩 船舶安全環境課長 様

日本船用機関整備協会中部支部 中村 副支部長（（株）師崎ヤンマー 社長）の乾杯のご発声で開宴



ご来賓・受賞者の皆様



中村副支部長 乾杯のご発声



中締めを中部船用工業会 磯崎副会長（大洋電機（株）常務取締役）が行い盛会裏に情報交換会を終了した



磯崎副会長 中締め